

平成30年5月22日
在マイアミ日本国総領事館

メモリアル・デーと前後期間中のマイアミ・ビーチ周辺における治安悪化

- 5月28日(月)のメモリアル・デー(Memorial Day)及びその前後の期間、マイアミ・ビーチ周辺において各種大型イベントが予定されており、深夜・早朝帯まで人や車で混雑し、飲酒絡みの事件・事故が多発するおそれがあります。昨年はトラブルから殺人事件が発生しています。
- また、同時期はイスラム教のラマダン月にもあたることから、不特定多数が集まり警備に限界がある現場は、一般人を多数殺傷するテロのソフト・ターゲットになりうる可能性があります。
- 以上を踏まえ、事件・事故やテロ被害を未然防止すべく、危険な場所への立ち寄りを避けるなど、安全確保に十分配慮した行動を心がけてください。

☆ 詳細については、以下の内容をお読み下さい。

1. 5月28日(月)のメモリアル・デー(Memorial Day)及びその前後の期間、マイアミ・ビーチ周辺において各種大型イベントが予定されています。
2. 市当局は、5月25日(金)午後7時から28日(月)午前7時までの間、サウス・ビーチ周辺(オーシャン・ドライブ(Ocean Drive)、コリンズ・アヴェニュー(Collins Avenue)、ワシントン・アヴェニュー(Washington Avenue)等)において、大勢の警察部隊を配置して大規模な交通規制を実施し、バリケードを設置して地元住民所有車両以外の流入を制限する旨を発表しています。
※ メモリアル・デー及びその前後の期間におけるマイアミ・ビーチ周辺での交通規制の詳細につきましては、マイアミ・ビーチ市ホームページをご確認ください。

<http://www.miamibeachfl.gov/city-hall/communications/community-outreach/memorial-day-weekend/>

3. これに伴い、当日は深夜・早朝帯まで大勢の人出と車両渋滞が予想され、例年同様、飲酒等に絡んだ事件・事故が多発する事態が懸念されます。昨年は、交通トラブルから

1名が射殺され、現場からの逃走車両に乗車する容疑者も警察官の銃撃により死亡する事件が発生しました。過去には、逮捕者100人以上を出すほどの混乱が生じたこともあります。

4. また、現在、イスラム教のラマダン期間中にあたるところ、最近は世界的にも、爆弾や銃撃に加えて、車両やナイフを使用して一般人を多数殺傷するテロが発生する傾向にあります。メモリアル・デーのような不特定多数が集まる現場もテロのソフト・ターゲットとなりうる可能性があります。
5. 以上のとおり、興奮して騒ぎ立てる不特定多数の人々で混雑する場所はトラブルに巻き込まれる可能性を含め危険が多いことから、事件・事故やテロの被害を未然防止すべく、同現場には興味本位で安易に近づくことを厳に控え、安全確保に十分注意を払うなど心がけてください。また、特に周辺地域では現場警察官の指示に従ってください。

※ 参考

ラマダンに関する情報を含め、詳しくは下記当館ホームページをご覧ください。

【在マイアミ日本国総領事館】

Consulate General of Japan in Miami

80 S.W. 8th Street, Suite 3200, Miami, FL 33130

電話：305-530-9090 F A X：305-530-0950

ホームページ：<http://www.miami.us.emb-japan.go.jp>